

# 大学行政研究・研修センター 2014年度記録

## 1. 受講生・聴講生数

	2014 第十期生
受講生	7
アカデミック・アドバイザー*1	1
専任研究員	2
聴講生：大学数	10
ク : 人数*2	19

\*1 大学教員の立場から政策立案演習において受講生の発表や報告にコメントする。

\*2 聴講生の人数は、通年の聴講生と、前期あるいは後期の半期の聴講生の延人数。

## 4. 海外大学調査・研修の訪問大学などの一覧

9月2日	台湾	国立台湾師範大学
9月3日		国立台湾大学 淡江大学
9月5日	香港	香港大学 香港中文大学
9月8日	マレーシア	マレーシア日本国際工科院(MJIT) モナシュ大学マレーシア校

## 2. 大学行政研究・研修センターの体制

センター長	副センター長	専任研究員	アカデミック・アドバイザー
長田 豊臣 (学校法人立命館理事長)	本村 廣司 (総務部 兼 人事部担当次長) (びわこ・くさつキャンパス事務局長)	本村 廣司 (総務部 兼 人事部担当次長) (びわこ・くさつキャンパス事務局長)	江原 武一 (立命館大学教育開発推進機構教授)
	江原 武一 (立命館大学教育開発推進機構教授)	川口 潔 (財務部 兼 人事部次長)	

## 3. アドミニストレーター養成プログラムの時間割

ゼミ	13:00～14:00
政策立案演習	14:10～15:40
大学行政論Ⅰ・Ⅱ	16:00～17:30

5. 大学行政論一覽

月	日 (金)	講義名	テーマ・主題～主な内容～	講師	
				お名前	配属先・役職など
4	11	総長特別講義	大学の社会的使命	川口 清史	立命館 総長
	11	I (①)	私の考える大学アドミニストレーター —立命館の課題をふまえて—	森島 朋三	立命館 専務理事
	25	I (②)	2020年以降を展望した学園ビジョンと基本戦略の方向性	木田 成也	立命館大学 総合企画部長
5	9	II (①)	最近の高等教育政策の動向について	秋山 卓也	文部科学省 高等教育局 高等教育企画課 高等教育政策室 室長補佐 大学評価専門官
	16	I (③)	立命館大学における教学の現状と課題 —教育の保証と教育力強化—	山本 修司	立命館大学 教学部事務部長
	23	II (②)	IRと教学マネジメント —「学びの実態調査」を事例に—	川那部隆司	立命館大学 教育開発推進機構 准教授
6	6	I (④)	大学院政策の現状と課題	菊池ゆかり	立命館大学 教学部次長
	6	II (③)	高等教育政策の展開と大学改革 —時代の変化を見据えて—	山本 眞一	桜美林大学大学院 大学アドミニストレーション研究科 教授
	13	I (⑤)	立命館大学の研究政策の現状と課題 —研究を取り巻く厳しい環境の変化を乗り越えて—	野口 義文	立命館大学 研究部事務部長
	20	I (⑥)	包括的学生支援政策の展開と課題	浅野 昭人	立命館大学 学生部次長
	27	I (⑦)	社会的ネットワーク政策の現状と課題 —父母・校友・社会連携—	塩田 邦成	立命館大学 社会連携部長
7	4	II (④)	グローバル化するアジアの大学	北村 友人	東京大学大学院 教育学研究科准教授
	11	I (⑧)	立命館大学の国際化展開	大島 英穂	立命館大学 国際部事務部長
	11	II (⑤)	学習成果としての能力とその評価 —パフォーマンス評価を中心に—	松下 佳代	京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授
	18	I (⑨)	入学政策の到達点と課題	宮下 明大	立命館大学 入学センター次長
	18	II (⑥)	マレーシア：国際学生移動のトランジットポイント —アジア太平洋地域における国際化と高等教育—	杉村 美紀	上智大学 総合人間科学部 教授
9	19	II (⑦)	大学の管理運営改革の方向	江原 武一	立命館大学 教育開発推進機構 教授
	19	I (⑩)	OIC キャンパス創造の準備過程	植木 泰江	立命館大学 総合企画部次長
	26	II (⑧)	学事暦の多様化とギャップイヤー	砂田 薫	一般社団法人日本ギャップイヤー推進機構協会 代表理事 お茶の水女子大学アカデミック・プロダクション 特任准教授
10	3	II (⑨)	多様化する学生と大学教育	濱中 義隆	国立教育政策研究所 高等教育研究部 総括研究官
	10	II (⑩)	オープンエデュケーションの進展と高等教育の質保証 —MOOCの問いかけるもの—	飯吉 透	京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授
	17	I (⑪)	育成型人事制度の展開と課題 —自ら育つ職員・職場へ—	西川 幸穂	立命館大学 人事部長
	24	II (⑪)	大学の戦略と経営	肥塚 浩	立命館大学 経営学部 教授
	24	II (⑫)	米国学生支援における学習者中心主義への転換とアセスメント	小貫有紀子	大阪大学未来戦略機構 戦略企画室 特任講師
11	31	II (⑬)	大学「教育」を問い直す —大学史の視点から—	松浦 良充	慶應義塾大学 文学部 教授
	7	II (⑭)	大学のキャンパスデザインを考える	及川 清昭	立命館大学 理工学部 教授 キャンパス計画室 室長
	21	II (⑮)	参加型学習のシステムとスタイル —なぜ地域連携にPBLが求められるのか—	山口 洋典	立命館大学 共通教育推進機構 准教授
	21	II (⑯)	米国IR部署の業務と意思決定支援の実際	浅野 茂	大学評価・学位授与機構 研究開発部 准教授
	28	I (⑫)	立命館大学の進路・就職支援について	松原 修	立命館大学 キャリアセンター次長
12	28	II (⑰)	大学の教育費負担	小林 雅之	東京大学 大学総合教育研究センター 教授
	5	I (⑬)	立命館の財政政策	志方 弘樹	立命館大学 財務部長
	12	シンポジウム	これからの大学アドミニストレータ像を探る —ガバナンス改革の時代に求められる 高度専門職としての職員の役割—	吉武 博通 円谷 恵 近藤 祐一 森島 朋三	筑波大学 大学研究センター 教授 国際基督教大学 事務局長 立命館アジア太平洋大学 教授 立命館 専務理事

## 6. 学事日程

月	日 (金曜)	ゼミ 13:00～14:00	政策立案演習 14:10～15:40	大学行政論 16:00～17:30	その他	
3	14	オリエンテーション (16:00～17:00)				
	28	調査設計・統計解析① (10:30-17:30)				
4	11	開講式	総長特別講義	I (①)		
	18	調査設計・統計解析② (13:00-17:30)				
	25	ゼミ 1	↑	I (②)		
5	9	ゼミ 2		↓	II (①)	
	16	ゼミ 3	I (③)			
	23	ゼミ 4	II (②)			
	30	調査設計・統計解析③ (10:30-17:30)				
6	6	ゼミ 5	I (④)	II (③)	6 / 上旬 他大学調査 (東京)	
	13	ゼミ 6	↑	I (⑤)		
	20	ゼミ 7		中間報告		I (⑥)
	27	ゼミ 8		I (⑦)		
7	4	ゼミ 9		↓	II (④)	7 / 24～25 夏合宿 (APU)
	11	ゼミ 10	I (⑧)		II (⑤)	
	18	ゼミ 11	I (⑨)		II (⑥)	
	24～25					
8					海外大学調査・研修事前打ち合わせ等	
9	2～9				9 / 2～9 海外調査・研修	
	19	ゼミ 12	II (⑦)	I (⑩)		
	26	ゼミ 13	↑	II (⑧)		
10	3	ゼミ 14		プレ最終報告	II (⑨)	
	10	ゼミ 15	↓	II (⑩)		
	17	ゼミ 16		I (⑪)	海外研修報告会	
	24	ゼミ 17	II (⑪)	II (⑫)		
	31	ゼミ 18	↑	II (⑬)		
11	7	ゼミ 19		最終報告 (審査会)	II (⑭)	最終報告 (14:10～16:45)
	14	ゼミ 20	↓			
	21	ゼミ 21		II (⑮)	II (⑯)	
	28	ゼミ 22	I (⑫)	II (⑰)		
12	5	ゼミ 23	最終審査会	I (⑬)	ゼミ (12:30～13:20)、最終審査会 (13:30～15:40)	
	12	シンポジウム (13:00-17:30)				
	19	ゼミ 24	特別企画 (聴講生発表会)	修了式		ゼミ (12:30～13:20)、聴講生発表会 (13:30～16:00)、 修了式 (16:30～17:30)

